

「UDFを知っている」77%

～第16回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会での
UDFアンケート調査結果報告～

日本介護食品協議会は、本誌10月号で既報の通り、9月3日（金）～4（土）朱鷺メッセ（新潟市）で開催された「第16回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会」の企業展示コーナーに出展した。今回は、当日に行った来場者アンケートの集計結果を報告する。

アンケートは、協議会小間に訪れた来場者にユニバーサルデザインフード（以下、UDF）サンプルと引き換えに任意で協力を求めた。質問項目は、主に来場者のUDF認知度と利用実態についてである。では、以下に主要な問いに対する回答をみよ。

回答者の属性

年齢、性別、所属、職種の回答者属性について訊ねた質問をみると、所属については病院が最も多く60.3%、以下、福祉施設13.2%、研究・教育機関7.4%、リハセン

ター4.4%の順になっている。職種については、言語聴覚士が最も多く36.2%、栄養士20.3%、看護師17.4%、歯科衛生士14.5%、歯科医師5.8%と半数以上が言語聴覚士、栄養士で占められた。摂食嚥下に関する患者や被介護者への現場での対応はこれらメディカルスタッフが中心的役割を担っていることがわかる（図1）。

UDFをご存知ですか？

次に、UDF認知度を訊いた。結果は図2の通り、UDFの認知度については76.7%が「知っている」と回答があり、専門職種従事者間での認知度は非常に高いことがわかる。ちなみに協議会が同学会で過去に行ったアンケート調査では、2004年（第10回）34.5%（知っている、（名前は知っている））、2005年（第11回）61.6%（同）となっており、UDF認知度は着実に高まっていることがわかる。「UDFを知ったきっかけ」についての問いには、「学会・展示会などで」38.0%、「勉強会などで」28.2%、「職場の情報で」18.3%、「カタログなどで」8.5%の順であった。専門職種へのUDF啓発には、協議

会や会員企業の催事への出展が効果があったことがうかがえた。また、勉強会なども専門職種の間では盛んに行われている様子も読み取れるほか、職場での情報網も生かされていることがわかる。

「使用経験」については、「UDFを知っている」76.7%のうち、62.5%が「ある」と答えており、使用シーンについては「現場で使用」48.6%、「在宅へ紹介」43.2%と、在宅への情報供給へもつながっていることがわかった。同時に訊いた使用感についても記入してもらったが、「使いやすい」、「利用者に好評」との記述が多くみられた。一方、「値段が高い」との声もあった。

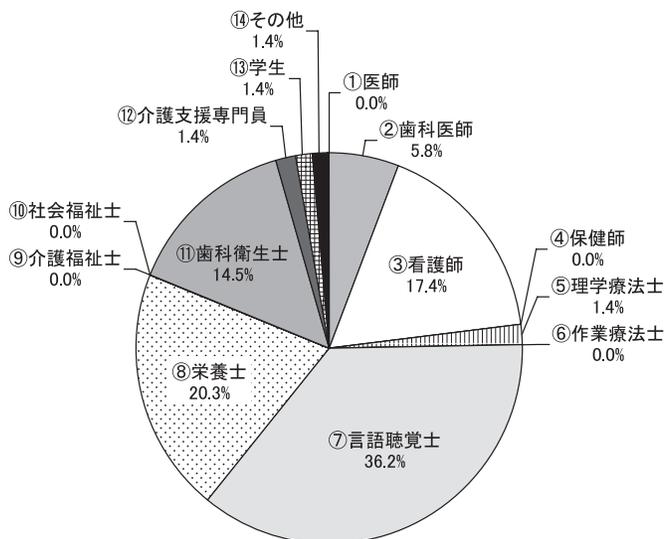


図1 職種

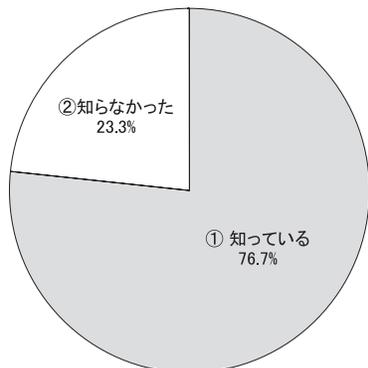


図2 UDFをご存知ですか？

区分，区分表は使いやすい？

UDF使用経験のある62.5%のうち、「UDF区分を食事提供の現場基準として使用しているか」の問いには、「在宅の案内に使用」45.2%、「(給食)現場で使用」19.4%と、合計64.6%がこれに該当した。

「区分表は商品購入時，患者への紹介時の参考資料としてわかりやすいか」との問いについては「わかりやすい」が66.2%と高く、「どちらともいえない」29.4%、「わかりにくい」4.4%という比率であった(表1)。引き続き「わかりやすい」と回答した66.2%への「区分表の具体的な参考点」についての問いには「かたさの目安」29.1%、「かむ力の目安」27.9%、「飲み込む力の目安」23.3%の順で，区分表に記載されている事項が活用されていることがうかがえた。

(協力：食生活ジャーナリスト 平川あずさ)

表1 区分表

区分	区分1 容易にかめる	区分2 嚙くでつぶせる	区分3 舌でつぶせる	区分4 かまなくてよい
かむ力の目安	かたいものや大きいものはやや食べづらい	かたいものや大きいものは食べづらい	細かくまたはやわらかければ食べられる	固形物は小さくても食べづらい
飲み込む力の目安	普通に飲み込める	ものによっては飲み込みづらいことがある	水やお茶が飲み込みづらいことがある	水やお茶が飲み込みづらい
かたさの目安	ごはん	ごはん～やわらかごはん	やわらかごはん～全がゆ	全がゆ
	さかな	焼き魚	煮魚	魚のほぐし煮(とろみあんかけ)
	たまご	厚焼き卵	だし巻き卵	スクランブルエッグ
				ペーストがゆ
				白身魚のうらごし
				やわらか茶わん蒸し(貝なし)

【会議，催事等の予定】

12月3日(金) 第3回10周年事業ワーキンググループ
(缶詰協会会議室)

12月4日(土) 第5回食介護研究会(日本歯科大学・千代田区)

12月6日(月) 第5回普及委員会(缶詰協会会議室)

12月8日(水) 第4回容器包装研究会(缶詰協会会議室)

【UDF商品登録状況(555品目・10月末現在)】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	0	2	0	48	50
冷凍食品	71	28	209	11	0	319
常温食品	10	28	94	54	0	186
合計	81	56	305	65	48	555

【会員の異動(10月)】

計45社(10月末現在)。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階(社)日本缶詰協会内

TEL 03-5256-4801

FAX 03-5256-4805

<http://www.udf.jp/>